

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

石川県第二区

石川県選挙管理委員会

(1)

国民の暮らし、そつちのけ

党利党略の解散に国民の審判を

「統一協会や裏金の疑惑に、一切の説明なし」「物価高対策の予算の審議を放棄」の解散・総選挙。まさに党利党略です。
「国民のくらしを守れ」—厳しい審判をハッキリ示しましょう。



坂本
ひろし

1 物価高から、くらしを守る

- 大企業・大金持ち優遇の「裏金政治」は、もうやめよう

◇消費税は廃止！

ただちに5%減税を

- 5%で、年12万円減税。
- インボイスは廃止！

◇「最低賃金1500円以上」に

- 中小企業へ直接支援、「いますぐ1500円、さらに1700円」めざします。
- 大幅賃上げと一緒に、「1日7時間、週35時間」労働に。

◇物価上昇分を上回る年金引き上げを。

学費

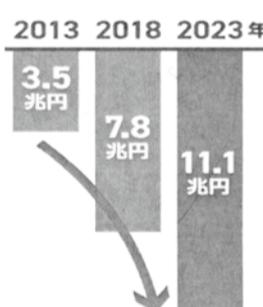
学費値上げストップ、
今すぐ半額に。

医療・介護

「医療費4兆円削減」中止、国の予算増やし、医療・介護の危機打開を。

財源はココに！

大企業の内部留保は561兆円(2024年)と空前の大儲け。ところが、大企業減税は大幅に増えてきました(右図)。ここにメスを入れ、「くらし第一」の税金の使い方にすれば、財源は十分にあります。



2 くらしも・平和も壊す 大軍拡にストップを

- 憲法9条を生かした対話外交こそ、広げましょう

◇「敵基地攻撃」するミサイル基地、F35戦闘機…。

アメリカいいなりで、「国民を戦争に巻き込む」大軍拡にストップを！

◇ASEANの経験を生かし、核も戦争もない平和な東アジアを

—「東アジア平和提言」を提案。平和の外交をすすめます

◇国連憲章違反のベネズエラ侵略NO！



「人間の自由」
が花開く社会に

人間は、ただ寝て働けばいいという存在ではありません。労働時間の短縮で、「自由に使える時間」を広げ、個性・能力が花開く社会—これが日本共産党のめざす未来社会です。

1963年生まれ/金沢市在住/金沢大学工学部卒/党加南地区委員長/趣味:登山、読書、音楽鑑賞。

比例代表は

日本共産党

とお書きください



投票日 2月8日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(一部投票所を除く)

期日前投票 1月28日(水)から2月7日(土)まで

◎ただし、最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までとなります。
◎詳しくは、各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

投票は18歳から

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

石川県第二区
石川県選挙管理委員会

(2)

つなく力で、
ふるさと
強い日本を。

ふるさとが原点です。

国が後押しして進めてきた、地域の整備・事業の実績。

■まちづくり・市街地整備

【只今実行中】中心市街地再生整備 ▶ 小松中央地区／鶴来地区
土地区画整理事業 ▶ 野々市市西部中央地区／野々市市中林地区／白山市松任北安田南部地区／白山市横江地区

■公園・観光・自然環境

【只今実行中】白山ろくテーマパーク整備(白山市)／木場潟公園東園地整備(小松市)／白山国立公園登山道・施設整備

■農業・農村基盤整備

【只今実行中】農地整備 ▶ 上吉野地区(白山市)／野田地区(小松市)／萍上川流域地区(小松市)／西佐良地区(白山市)／菅谷地区(加賀市)／農業水利施設整備 ▶ 北星地区(白山市)／中島用水地区(白山市・川北町)／宗座地区(小松市)／大慶寺用水地区／中村用水地区／加賀中部地区／農業水利施設の長寿命化 ▶ 手取川右岸地区(白山市・野々市市)／手取川左岸地区(能美市・小松市)／南加賀地区(小松市)／用排水路整備 ▶ 郷用水地区(白山市・野々市市)／松任南部地区(白山市)／ため池整備・石綿管更新 ▶ 田尻地区(加賀市)

■河川・治水・防災

【只今実行中】手取川(西川・熊田川)／梯川水系緊急治水プロジェクト(梯川・鍋谷川・津上川)／広域河川改修 ▶ 犀川／柴山潟／動橋川／前川／安原川／高橋川



佐々木はじめ

自由民主党公認

51歳

日本を未来につなぐ。

カーボンニュートラルを見据えた
エネルギー政策
危機管理体制の強化
自衛隊の待遇の改善、装備の充実
自由で開かれたインド太平洋の構築
親日国との議員外交の強化
宇宙関連産業の育成
あらゆる分野でのグリーン化と
スマート化の実装

日本と世界をつなぐ。

能登半島地震からの早期復旧、復興
インバウンドを中心とした観光の推進
地方のキラリと光る中小企業支援
農業のスマート化と担い手確保
企業や本社機能、省庁の地方移転の促進
U&Iターン、移住や2地域住居の促進
整備新幹線の早期全線整備
小松空港の活性化と周辺開発
小松白川連絡道路の早期事業化

ふるさとと国をつなぐ。

佐々木はじめ政策課題

PROFILE

国土交通副大臣
佐々木 紀 ささき はじめ
1974年生まれ、能美市出身小松市在住
(血液型) AB型
(学歴) 小松高校、東北大学法学部 卒
(家族) 妻・長男
(趣味) サウナ・バレー・茶道
(好きな言葉) 紀元一新(造語)・一直線

これまでの主な役職

・第49代自由民主党青年局長
・国土交通大臣政務官(第4次安倍第2次改造内閣)
・党国土交通部会部会長
・党スポーツ立国調査会事務局長
・党原子力規制に関する特別委員会事務局長
・党GX実行本部事務局長代理
・経済成長戦略本部事務局次長
・党デジタル社会推進本部常任幹事
・党サイバーセキュリティ対策本部幹事
・党観光立国調査会幹事
・与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームメンバー

主な所属議員連盟

・日本の尊厳と国益を護る会幹事長
・ヘルスケア議員懇話会事務局長
・シェルター(堅固な避難施設)
および地下利用促進議員連盟事務局長
・自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟事務局長
・スポーツ・健康産業推進議員連盟事務局長
・自由民主党バレーボール振興議員連盟事務局長
・自由民主党歌舞伎振興議員連盟事務局長
・日本・サウジアラビア友好議員連盟事務局長
・日華議員懇談会事務局長代行など



投票日 2月8日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

期日前投票 1月28日(水)から2月7日(土)まで

◎ただし、最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までとなります。
◎詳しくは、各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

投票は18歳から